

## (6) 日本語・日本文化学類

## 日本語・日本文化学類(共通)-日本語・日本文化基礎論-

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE51A11	日本語・日本文化基礎論	1	1.5	1	秋ABC	火3	2G205	杉本 武, 谷口 孝介	日本語・日本文化学類における勉学・研究の基礎理念を求めて、学類で何を学ぶか、どのように学ぶかについて考える。	日本語・日本文化学類生に限る。 GDP

## 日本語・日本文化学類(共通)-概論-

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE52A11	現代日本語概論	1	1.5	1	春ABC	木4	2C404	沼田 善子	現代日本語について、音韻、語彙、文法、及び世界の言語の中での位置について、他言語との異同、日本語教育との関わりを視野に入れて講義する。	★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。日本語・日本文化学類生は専門基礎科目。
AE52A21	言語学概論	1	1.5	1	秋ABC	水1	2G407	竹沢 幸一	人間言語の特徴とはどのようなものなのかという問題を念頭に置きながら、科学的言語研究のための歴史的背景、方法論、具体的分析方法などについて学ぶ。	★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。日本語・日本文化学類生は専門基礎科目。
AE52A31	日本語教育概論	1	1.5	1	春ABC	金4	2G407	一二三 朋子	外国人への日本語教育についてコースデザインを中心に講義する。また教案の作成や、日本語教育の中で扱われる文法についても考える。	★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。日本語・日本文化学類生は専門基礎科目。
AE53A11	日本の歴史概論	1	1.5	1	春ABC	火1	2G407	朴 宣美	日本の近現代史を中心に、様々な資料を扱いながら、多様な立場の人々の考えや経験を歴史的に考察するトレーニングを行い、歴史研究への理解を深める。	
AE53A21	日本の文学概論	1	1.5	1	春ABC	火2	2B309	清登 典子	日本の古典詩歌(和歌・連歌・俳諧)について、「共同性」の視点から取り上げ、その特質につき検討する。また、俳句、連句の実作体験を通じて共同制作の詩について理解を深めることを目指す。	★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。日本語・日本文化学類生は専門基礎科目。
AE53A31	文化基礎論	1	1.5	1	秋ABC	火2	2G407	中込 睦子	「生活世界をとらえる視点とその方法」をテーマとして、民俗学・文化人類学の基礎的方法論をまなぶ。	★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。日本語・日本文化学類生は専門基礎科目。日本語・日本文化学類生を優先する。【受入上限数70名】
AE53A41	国際教育概論	1	1.5	1・2	春ABC	木1	2G305	嶺井 明子	世界各国の学校教育が直面している課題や改革動向を学ぶ。テキストとして『新版世界の学校:教育制度から学校風景まで』(2013)を使用する。基本的に1回の授業で1か国を扱い、グループ発表と質疑応答を行う。	★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。日本語・日本文化学類生は専門基礎科目。西暦偶数年度開講。
AE53A51	異文化間教育概論	1	1.5	1・2					異文化間に生じる教育問題、とりわけ外国籍の子どもや国際結婚の子どもたちの教育問題を取りあげ考察する。	★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。日本語・日本文化学類生は専門基礎科目。西暦奇数年度開講。

## 日本語・日本文化学類(共通)-専門英語-

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE50A11	専門英語Ia	1	1.5	2	春ABC	木2	2G305	石田 プリシラ アン	This is a topic-based course with emphasis on the development of academic presentation skills (presentation structure, summarizing and paraphrasing, eye contact and voice, visual aids, etc.). Topics for presentation will be selected to reflect student interests.	日本語・日本文化学類生に限る。受講希望者が多い場合は人数を制限することがある。英語で授業。
AE50A21	専門英語Ib	1	1.5	2	春ABC	火4	2G305	宮本 エジソン 正	This is a hands-on class on academic presentations. Each student is required to give three presentations on a topic of their choice.	日本語・日本文化学類生に限る。受講希望者が多い場合は人数を制限することがある。英語で授業。
AE50A31	専門英語Ic	1	1.5	2	春ABC	月4	2G204	竹沢 幸一	日英語の文法比較に関する英文テキストを用いて、2言語間の共通点と相違点を体系的に分析するための視点を養う訓練を行うとともに、それに基づいて英語の実用能力の向上を図り、また日本語教育への応用も併せて考える。	日本語・日本文化学類生に限る。受講希望者が多い場合は人数を制限することがある。
AE50A71	専門英語Id	1	1.5	2	春ABC	水2	2G205	ツィガルニツ カヤ エレナ	In this course students will strengthen their skills of identifying keywords, paraphrasing and summarizing texts on multilingualism.	日本語・日本文化学類生に限る。受講希望者が多い場合は人数を制限することがある。英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE50A41	専門英語IIa	1	1.5	2	秋ABC	木2	2G304	石田 プリシラ アン	The aim of this course is for students to develop their ability to think and talk in English about cultural and identity issues, such as the relationship between nationality and identity, cultural diversity in Japan, and cultural values in the classroom.	日本語・日本文化学類生に限る。受講希望者が多い場合は人数を制限することがある。英語で授業。
AE50A51	専門英語IIb	1	1.5	2	秋ABC	水1	2G205	石田 プリシラ アン	This course will explore recent issues and events in the U.K., Japan, and other parts of the world. Students will be expected to do independent listening (BBC News) and reading in order to prepare for class discussion.	日本語・日本文化学類生に限る。受講希望者が多い場合は人数を制限することがある。英語で授業。
AE50A61	専門英語IIc	1	1.5	2	秋ABC	月4	2G304	竹沢 幸一	英語音声についてのテキストの講読と実際の発音資料を通してその特徴を把握し、発音および聴解の実用能力の向上を図る。さらに、日本語の音声との比較を行い、日本語教育への応用も併せて考える。	日本語・日本文化学類生に限る。受講希望者が多い場合は人数を制限することがある。
AE50A81	専門英語IId	1	1.5	2	秋ABC	水3	2G205	ツィガルニツ カヤ エレナ	This course will discuss controversial issues in education based on TED presentations.	日本語・日本文化学類生に限る。受講希望者が多い場合は人数を制限することがある。英語で授業。

日本語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE11A11	日本語の音声・音韻	1	1.5	1 - 3	秋ABC	金2	2G407	松崎 寛	現代日本語の音声的特徴について概観する。具体的には、話し言葉の語形、リズム、アクセント、イントネーション、子音、母音などについて観察・分析する基礎的能力を養う。	
AE11A12	日本語の音声・音韻演習	2	3.0	2 - 4					「日本語の音声・音韻」で得られた知見を発展させ、ガリ鼻音、オノマトペ、外来語の表記、アクセントの機能、プロソディ等について考察する。	西暦奇数年度開講。
AE11A21	日本語の語彙	1	1.5	2 - 4	春ABC	金2	2G407	澤田 浩子	現代日本語の「語」について、語彙の体系、語形成、位相差など基礎的なトピックを扱う。「語」と文法、構文、談話、社会との関連を考察し、分析能力を養う。	
AE11A22	日本語の語彙演習	2	3.0	2 - 4	春ABC	月1,2	2G305	澤田 浩子	「語」と構文、談話、コミュニケーションのあり方について、多角的に現代日本語に関するトピックを扱う。いくつかの論文の講読をしようとして、各自テーマを設定し、調査・分析を行う。	
AE11A31	日本語の文法と意味I	1	1.5	1 - 3	秋ABC	金5	2G407	沼田 善子	文の単位を中心にした文法を考える。格、修飾、ヴォイス、テンス・アスペクト、語順等の問題を取り上げ、日本語の文を文法的に観察し、分析する基礎的能力を養う。	
AE11A32	日本語の文法と意味演習I	2	3.0	2 - 4	秋ABC	木3,4	2G304	沼田 善子	日本語の文法において重要なトピックス(格、ヴォイス、テンス・アスペクト、とりたて等)を取り上げ、これらについて実際に言語資料を調査・収集し、分析を行う。	
AE11A41	日本語の文法と意味II	1	1.5	2 - 4	春ABC	金3	2G407	杉本 武	格、ヴォイス、アスペクトなどの動詞に関わる文法カテゴリーと動詞の語彙的特性の関係について考察する。	
AE11A42	日本語の文法と意味演習II	2	3.0	2 - 4	秋ABC	金3,4	2G204	杉本 武	語彙分析の具体的な方法を学ぶ。個々の動詞等を対象として、テキストから用例を採集し、文法カテゴリーと関わる語彙的特性などの分析、記述を行う。	
AE11E21	日本語の文法と意味IIIa	1	1.5	2 - 4	春ABC	月3	1B402	石田 尊	現代日本語の文法について、文の基本構造、動詞の項構造とヴォイス、名詞句の機能と文法関係、テンス・アスペクトといった話題を検討していく。講義を中心とするが、各回の内容についての課題に解答する時間を設ける。	AB93131と同一。
AE11E31	日本語の文法と意味IIIb	1	1.5	2 - 4	秋ABC	月3	1B402	石田 尊	現代日本語の文法について、文の機能とモダリティ、主題ととりたて、文の階層的な構造、談話とテキストといった話題を検討していく。講義を中心とするが、各回の内容についての課題に解答する時間を設ける。	AB93141と同一。
AE11A51	日本語の談話	1	1.5	2 - 4	夏季休業中	集中		生天目 知美	この授業では談話分析・会話分析の知見を学び、日本語において文法や様々な表現が書き言葉・話し言葉による談話の理解と産出にどのように関わっているのかを考える。	西暦偶数年度開講。 8/25, 8/26, 8/29, 8/30
AE11A52	日本語の談話演習	2	3.0	2 - 4					言葉の「ゆれ」と言われている現象や日本語学習者の誤用例などを手がかりとして、文法の観点から日本語の変化について考察する。	西暦奇数年度開講。 2016年度開講せず。
AE11A61	日本語史	1	1.5	1 - 3	春ABC	月6	2G407	石田 尊	日本語の音韻体系と文法体系の歴史的变化の問題を中心に、日本語の歴史の変遷のようすを確認していく。音韻史・文法史上の主要なトピックを検討しながら、現代日本語が成立していく過程についての知識を得るとともに、日本語史上重要となるさまざまな資料についての理解を深める。	
AE11A62	日本語史演習	2	3.0	2 - 4	秋ABC	月5,6	2G204	石田 尊	日本語の文法の歴史的变化に関わる論文を数本取り上げ、演習形式で読解していく。論文の主張そのものの読解だけでなく、論文に取り上げられている資料やデータの検討も合わせて行うことで、論文の記述を一つ一つ確かめながら、日本語の文法史に関する理解を深める。	
AE11A71	日本語学史	1	1.5	1 - 3	秋ABC	金4	2G304	沼田 善子	明治期以降、現代までの日本語学の研究史を概観する。なお、必要に応じて明治期以前、特に江戸時代中後期の研究との関連についてもおさえる。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE11A83	日本語研究フィールド実習	3	3.0	1-4	春ABC秋AB 夏季休業中	水6 集中	2G304	澤田 浩子	日本語における言語コミュニケーションについてフィールドワーク調査を行い、レポートを作成する。現地での滞在調査を通じて、言語と人間・文化・社会との関わりを学ぶ。	4-5月に履修説明会を行うので掲示に注意しておくこと。人数制限あり。日本語・日本文学類生を優先する。CDP
AE11A91	言語研究の理論と方法	1	1.5	2-4	秋ABC	水2	2G304	竹沢 幸一	日本語を出発点として、他言語との比較も交えながら、どうしたら人間の言語知識に体系的にアプローチできるかを理論的な観点から考える。	
AE11A92	言語研究の理論と方法演習	2	3.0	3-4	春ABC	火1,2	2G304	竹沢 幸一	言語構造の普遍のおよび個別的側面について理論的に考えるとともに、言語構造に関する議論を具体的なデータからどのように紐立てるかを学ぶ。	
AE11B11	言語と行動	1	1.5	2-4	春ABC	火3	2G305	小野 正樹	言語研究の1つのアプローチとして、語用論を紹介する。どの言語にも「依頼」「承諾」「挨拶」といった発語行為はあるが、言語や社会により原理や方法が異なることに触れる。授業内容は、西洋において発達したポライトネスを中心とした先行研究の紹介と、日本語でのデータ観察である。	
AE11B12	言語と行動演習	2	3.0	2-4	秋ABC	火3,4	2G304	小野 正樹	現代日本語の観察を中心として、《挨拶》《依頼》《承諾》《約束》などの発語機能について、外国人用日本語教科書での扱い方の現状、先行研究の紹介、そして、具体例の議論を行う。発表者は、レジメを作成し、議論のモデレーターを務める。	
AE11B21	言語と文化	1	1.5	2-4	秋ABC	木3	2G204	金 仁和	語彙コーパス、語彙運用、慣用などの層位から言語と文化の関わりを考察する。	西暦偶数年度開講。
AE11B22	言語と文化演習	2	3.0	2-4					音韻、形態構造、語彙、文法、表現、統語、文章・論理構造などを考察して、言語の構造と規則について学ぶ。広告言語を対象とし、広告の言語使用の多様性と非文の許容性などを調査・分析して、言語体系の理解を深める。	西暦奇数年度開講。
AE11B31	言語と論理	1	1.5	2-4					言語の形式化の基礎となる集合および命題論理、述語論理、様相論理などの論理を学び、これらと言語との関わりについて考察する。	西暦奇数年度開講。
AE11B41	世界の言語と日本語I	1	1.5	2-4					言語類型論、対照言語学に関する基礎的なトピックを扱い、他言語を通じて日本語を観察・分析する力を養う。	西暦奇数年度開講。
AE11B42	世界の言語と日本語演習I	2	3.0	2-4	秋ABC	木1,2	2G204	澤田 浩子	言語類型論や対照言語学の基礎的知識を踏まえた上で、文法研究とコミュニケーション研究の接点に関わる問題を扱う。主に論文の講読を進めながら、データの収集・分析の方法を学ぶ。	西暦偶数年度開講。
AE11B51	世界の言語と日本語II	1	1.5	2-4					This course is an introduction to themes in research on Japanese and English idioms. The main focus will be on the structural, syntactic, and semantic characteristics of idioms. Past and present views of idiom definition and classification will also be discussed.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 Use of Japanese is also required.
AE11B52	世界の言語と日本語演習II	2	3.0	2-4	春ABC	月5,6	2G304	石田 プリシリアン	The aim of this course is to explore approaches to the cross-linguistic analysis of idiomatic expressions in Japanese, English, and other languages. Class format will include oral presentations of selected readings and an independent research project.	英語と日本語で授業。 西暦偶数年度開講。
AE11B61	心理言語学	1	1.5	2-4					This is an introduction to psycholinguistics with an emphasis on how people read and understand sentences.	西暦奇数年度開講。
AE11B62	心理言語学演習	2	3.0	2-4					Students are required to prepare and run a psycholinguistics experiment.	Pre-requisite: AE11B61 or AE11B71 西暦奇数年度開講。
AE11B71	実験言語学	1	1.5	2-4	春ABC	火5	2G304	宮本 エジソン 正	This is a class on how to design experiments to test a hypothesis with an emphasis on questionnaires and reaction-time setups.	西暦偶数年度開講。
AE11B72	実験言語学演習	2	3.0	2-4	秋AB 秋C	火5,6 応談	2G304	宮本 エジソン 正	Students are required to prepare and run a psycholinguistics experiment.	Pre-requisite: AE11B61 or AE11B71 西暦偶数年度開講。
AE11B83	コーパス言語学実習	3	3.0	2-4	春ABC	木3,4 応談	2D203, 2D204	杉本 武	コーパスとその利用法について学ぶ。コーパスの検索に有効な正規表現の書法、コーパス検索システムと検索エンジンの利用法を実習し、コーパスを用いた日本語の分析を行う。	日本語・日本文学類生に限る。
AE11B91	コンピュータ言語学	1	1.5	2-4	春ABC	火6	2G304	宮本 エジソン 正	This class will examine frequency counts in electronically available texts (e.g., <a href="http://www.aozora.gr.jp">http://www.aozora.gr.jp</a> ) and computer-mediated language use, especially SNS (Twitter, Facebook), as well as Internet-based data collection and analysis.	西暦偶数年度開講。
AE11B92	コンピュータ言語学演習	2	3.0	2-4					This class will cover three independent topics. (I) How to create interactive graphics. (II) How to analyze sentences in a text corpus. (III) How to create text-based games. Students will practice writing computer programs along the semester and will work on a project in the topic of their choice.	西暦奇数年度開講。
AE11C11	日本語教育I	1	1.5	1-2					海外及び国内の年少者の日本語教育について知識を深め、それぞれの抱える問題について考える。	西暦奇数年度開講。 2016年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE11C12	日本語教育演習I	2	3.0	2-4	春ABC	木3,4	2G305	一二三 朋子	3・4年に実施される日本語教育実習を踏まえ、模擬実習による実践力の育成と、教育観・学習観を深めることを目指す。	
AE11C21	日本語教育II	1	1.5	2・3	秋ABC	月5	2G305	松崎 寛	「話す」「聞く」「読む」「書く」の四技能の指導に関して、日本語教育の理論および実践の両面から理解を深める。	
AE11C22	日本語教育演習II	2	3.0	3・4	春ABC	木1,2	2G304	松崎 寛	第二言語習得研究分野における基礎的なトピックをとりあげ、日本語教育への応用について考える。	西暦偶数年度開講。
AE11C31	日本語教育III	1	1.5	2-4	秋ABC	木5	2G205, 2D203	石田 尊	eラーニングを用いた日本語教育を実践する場合に知っておくべき事項のうち、授業や教材の設計法、著作権法等の関連法令、eラーニングシステムの3テーマに関する講義を行う。また、実際にeラーニングシステムを利用した教材の試作に取り組む。	西暦偶数年度開講。
AE11C32	日本語教育演習III	2	3.0	2-4					eラーニングを用いて日本語教育を行うためにはどのような準備が必要となるか、システムの選択と維持管理、授業や教材の設計とその評価方法の検討など、実践的なテーマに関する調査と発表を行う。また、実際にeラーニングシステムを利用した教材の試作に取り組む。	西暦奇数年度開講。
AE11C43	日本語教育実習	3	3.0	3・4	春ABC	月6 応談	2G204	松崎 寛, 一二三 朋子, 小野正樹, 入山 美保	カリキュラム作成、教材作成、教壇に立つての実習等を通して、筑波大学や筑波在住の外国人に日本語を教える方法と技術を学ぶ。	2017年度履修希望者は2016年度の日本語教育演習I(AE11C12)を履修しておくことが望ましい。人数制限あり。
AE11C51	日本語特講I	1	1.5	2-4						2016年度開講せず。
AE11C61	日本語特講II	1	1.5	2-4						2016年度開講せず。
AE11C71	日本語特講III	1	1.5	2-4						2016年度開講せず。
AE11C81	日本語特講IV	1	1.5	2-4						2016年度開講せず。
AE11C91	日本語特講V	1	1.5	2-4						2016年度開講せず。
AE11E11	日本語特講VI	1	1.5	2-4						2016年度開講せず。

文化(日本文化)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE12A11	日本の思想	1	1.5	2・3					近・現代日本における思想の軌跡について、主要な論点を抽出し、その論点をめぐる代表的論文や論争を批判的に検討する。それによって、現在にいたる「日本」認識の様相と時代状況の変化を読み解いていく。	西暦奇数年度開講。
AE12A12	日本の思想演習	2	3.0	3・4	秋ABC	水3,4	2G305	今井 勇	「近代日本」の歴史の意味を問うためには、その近代化の過程においてあらわになった様々な矛盾を対象化することが不可欠である。本演習においては、その矛盾が論争として具体化された諸テーマに注目し、内在的な分析を試みる。それによって、アジアと西洋のはざままで引き裂かれた「近代日本」の実相に迫る。	西暦偶数年度開講。
AE12A21	日本の宗教と芸能	1	1.5	2-4					この講義では、宗教と芸能の関係について、専門的な論文と、芸能の映像・音源を題材に学んでいく。	西暦奇数年度開講。
AE12A22	日本の宗教と芸能演習	2	3.0	2-4	春ABC	木3,4	2G407	谷口 孝介, 山澤 学	近代から近世に至る、日本の宗教と芸能を考えるための基本的な史料を調査・講読する。史料は文献を中心とするが、映像・画像や音源も利用する。	西暦偶数年度開講。
AE12A31	日本文学の歴史	1	1.5	2・3	秋ABC	水2	2G407	清登 典子, 谷口 孝介	古代から近世までの日本古典文学の講読を通して日本古典文学の流れを理解する。2週間に1程度、全体で6回ほど古典作品についてのレポートを作成し、提出してもらおう。第1回授業の欠席者は受講を許可しない。	
AE12A41	日本文学とその特質I	1	1.5	2・3	秋ABC	火2	2G304	清登 典子	松尾芭蕉の紀行文『おくのほそ道』を影印で読む。書かれた内容を学ぶとともに、古典を原典で読む力をつけることを目指し、受講生が影印の翻字を担当する。内容については、清登が講義する。第一回授業の欠席者は受講を許可しない。	
AE12A42	日本文学とその特質演習I	2	3.0	3・4	春ABC	火5,6	2D402	清登 典子	近代以前における古典的教養の源泉の一つであった『和漢朗詠集』を江戸時代の版本で読み、古典についての知識、教養を深めるとともに、後代の作品への影響についても調べていく。受講生の発表と討議により授業を進める。第1回授業の欠席者は受講を許可しない。	
AE12A51	日本文学とその特質II	1	1.5	2・3	春ABC	金5	2G305	長田 友紀	近代文学を学ぶための基本的概念や研究方法について、近代のさまざまなテキストを通して学ぶ。	西暦偶数年度開講。
AE12A52	日本文学とその特質演習II	2	3.0	3・4					昭和の小説に関する年表および梗概の作成を通して、近代文学について考察する。受講生による調査と発表によって進めていく。	第1回授業時にグループ編成や発表日を決定するので必ず出席すること。欠席者は受講できない。西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE12A62	日本文化資料講読	2	3.0	2・3	春ABC	木5,6	2G204	谷口 孝介	菅原道真の作品集、『菅家文草』を講読することで、古代文人官僚の実態を明らかにする。あわせて「菅家伝」「北野天神縁起」など周辺の文献をも照らしつつ読解をすすめる。	
AE12A71	日本の政治と社会I	1	1.5	2-4	春ABC	月5	2G205	三谷 芳幸	日本古代の政治・社会に関する諸問題を、東アジア世界における国際交流の視点から検討する。	西暦偶数年度開講。
AE12A72	日本の政治と社会演習I	2	3.0	2-4					『日本書紀』を読み解くことで、古代の日本列島に中国をモデルとした律令国家が誕生し、政治や社会が大きく変容していく過程を考察する。	西暦奇数年度開講。
AE12A81	日本の政治と社会II	1	1.5	2-4	春ABC	火3	2G407	今井 勇	敗戦後70年を経た日本において「戦後」は過去のものとなったのか。そして、「戦後」は終わらせるべきなのか。敗戦後の日本を呪縛し続ける「対米従属」や「歴史問題」の起源はどこにあるのか。戦後日本の様々な転換点に注目することで、現代日本の政治と社会における課題を明らかにする。	
AE12A82	日本の政治と社会演習II	2	3.0	2-4	春ABC	水3,4	2G205	千本 秀樹	15年戦争期の日本の政治と社会について、民衆の暮らしを中心に、戦争、政治、文化運動、反戦運動などをふくめて立体的に把握する。	
AE12B11	日本の社会と民俗	1	1.5	2-4	春ABC	月4	2G305	中込 睦子	「日本の家」をテーマとして、日本の家族制度と家意識の推移について考察する。	
AE12B12	日本の社会と民俗演習	2	3.0	2-4	秋ABC	火3,4	2C409	中込 睦子	「描かれた民俗社会」をテーマとして、民俗史料、調査報告書等の比較検討を行う。	日本語・日本文学類生に限る。
AE12B21	日本の科学と技術の文化史	1	1.5	2・3	夏季休業中	集中	2G305	山本 昭宏	現代を生きる私たちの生活は、科学と技術なしには成立しえない。そのことは、一日の生活を振り返ってみればわかるだろう。朝起きて手にするスマートフォン。食品を保存する冷蔵庫。衣服を洗う洗濯機。家を出てからは自転車や自動車、電車に乗り、大学ではパソコンが当たり前になった。テレビや映画などの娯楽、エアコンなどによる快適な生活環境も、科学技術を抜きには語れない。同時に、こうした科学技術を支えているエネルギー(もっぱら電力)の存在も無視できない。 他方で、科学技術は戦争の道具としても「有効」だった。特に近代において、国家が科学技術を管理・強化する過程は、「国力」が上がっていく過程でもあった。レーダー、潜水艦、飛行機、そして化学兵器や核兵器。こうした「最新技術」は戦争のなかで生み出されたのである。 快適な生活環境とそれを壊す戦争。両極端に思えるこれらの現象は、ともに科学技術に基づいた人間の営みであり、文化である。 本講義では、主に近代日本を対象をしぼり、時代に沿って科学技術の発展と普及を追う。同時に、それぞれの時代で、未来が如何に構想されたか、という点にも注目したい。その際にはマンガや映画も視野に入れる。	9/24-9/27
AE12B31	日本の経済と文化	1	1.5	2-4	秋ABC	水3	2G407	吉武 博通	日本経済の歴史、現状及び今後の課題について、経済主体の一つである企業に焦点をあてて考察するとともに、日本的経営の特質とそれを形成する歴史的・文化的背景を理解し、経済とは何か、経済と社会・文化はいかなる関係にあるのかについて、授業を通して考える。授業の中では、経済や企業の活動を正しく理解するために、経済学と経営学の基礎的事項、経済の動きや企業経営の事例なども紹介するので、経済・経営分野に関する興味・関心を広げる契機としても本授業を活用してほしい。	
AE12B41	日本の教育	1	1.5	2・3					近年の日本の教育改革の動向を概観し、グループ討論を取り入れながら、グローバル時代の教育の在り方を考察する。	西暦奇数年度開講。
AE12B63	日本文化研究フィールド実習I	3	3.0	1-3					地域を定め、そこに住む人々の生活史(ライフ・ヒストリー)とその背後にある地域社会の歴史・文化を明らかにすることを課題としてフィールドワークを行う。	4-5月に履修説明会を行うので掲示に注意しておくこと。人数制限あり。日本語・日本文学類生を優先する。西暦偶数年度開講。GDP
AE12B73	日本文化研究フィールド実習II	3	3.0	1-3	春ABC秋AB 夏季休業中	水6 集中		小口 千明, 中込 睦子	地域を定め、そこに住む人々の生活史(ライフ・ヒストリー)とその背後にある地域社会の歴史・文化を明らかにすることを課題としてフィールドワークを行う。	4-5月に履修説明会を行うので掲示に注意しておくこと。人数制限あり。日本語・日本文学類生を優先する。西暦偶数年度開講。GDP
AE12B81	生活文化の地理	1	1.5	2-4	春ABC 夏季休業中	火4 集中	2G407	小口 千明	旅と観光に焦点をあて、日本人の暮らしと文化を地理学の見地から理解する。	西暦偶数年度開講。
AE12B82	生活文化の地理演習	2	3.0	2-4	秋ABC	火3,4	2G305	小口 千明	地域の特質を生活文化との関わりから理解する。	西暦偶数年度開講。
AE12B91	日本の地誌と生活	1	1.5	2-4					景観資料や新旧地形図類を使用し、日本の地域特性とその変化を学ぶ。地図は善手という人もいると思うが、授業を通じ、むかしの地図を見ることの興味深さと学術的意義が理解できると思う。	西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE12B92	日本の地誌と生活演習	2	3.0	2-4					新旧地形図類を使用し、発表と討議により、日本の地域特性とその変化を学ぶ。地図は苦手という人もいると思うが、授業を通じ、むかしの地図を見ることの興味深さと学術的意義が理解できると思う。	西暦奇数年開講。
AE12C11	日本の伝統文化	1	1.5	2・3	秋ABC	金2	2G305	谷口 孝介	東大寺修二会(お水取り)を題材として、法会の起源伝承、現行の法会の様相、声明の音楽的特質、法会空間の特徴など、古代から現在に伝世する宗教文化を検証する。3月に2泊3日程度で修二会行法を聴聞する研修旅行(運賃・宿泊費・食費など実費)を予定している(希望者のみ)。	研修旅行については、人数制限をかけるばあいがある。
AE12C21	日本文化特講I	1	1.5	2-4						2016年度開講せず。
AE12C31	日本文化特講II	1	1.5	2-4						2016年度開講せず。
AE12C41	日本文化特講III	1	1.5	2-4						2016年度開講せず。
AE12C51	日本文化特講IV	1	1.5	2-4						2016年度開講せず。
AE12C61	日本文化特講V	1	1.5	2-4						2016年度開講せず。
AE12C71	日本文化特講VI	1	1.5	2-4						2016年度開講せず。
AE12E11	現代社会論	1	1.5	2-4	秋ABC	火6	2G407	高橋 珠州彦	近現代における地域社会の形成を主題とする。地域住民の組織や地域のリーダーの動向、住民生活など、具体的な事例を紹介しながら地域社会の形成過程を検証する。歴史地図や史料の扱い方など実践的な調査手法についても言及する。	
AE12E12	現代社会論演習	2	3.0	2-4					「地域と観光」をテーマとし、国内外の事例を取り上げる。受講生の報告と討論を通して、地域活性化や新たな観光形態の開発、世界遺産の維持・活用と地域など、国内外の地域が抱えている現代的課題について理解を深める。また、必要に応じて観光地域の形成過程など歴史的な内容も扱う。毎回受講生の報告を中心に展開するため、受講生にはプレゼンテーション等の事前準備が求められる。	2016年度開講せず。
AE12E21	日本の芸術と文化	1	1.5	2-4					この授業では、労働運動、反基地運動、反公害運動などに関連する映画やテレビドラマ、写真、幻灯(スライド)などの映像作品を鑑賞しながら、昭和戦後の日本における社会問題の認知と解決をめざす《社会運動》の一環として、《映像》がどのように創作・活用されてきたかについて学び、かつ考察する。	2016年度開講せず。
AE12E22	日本の芸術と文化演習	2	3.0	2-4						2016年度開講せず。
AE12E33	日本文化研究実習	3	1.0	2・3	春C夏季休業中	集中		石塚 修	日本の伝統文化を代表する「茶の湯」について、その歴史と実際に学ぶ。茶道の未経験者に限る。実習のための扇子・帛紗(5000円程度)のほか、茶・菓子代・茶会参加など別途6,000~8,000円程度の実費が必要となる。実習の都合上、受講生の人数調整をしますので、初回に出席してエントリーを許可されない者には受講を認めない。実習をともなうので中途でのみだりな欠席や放棄が予想される者は絶対に履修しないこと。茶の湯の作法は裏千家に則って行う。	日本語・日本文化学類生に限る。実習科目のため備品の関係で人数制限をする。AE12E33の単位取得者は履修できない。7/17, 7/18, 7/30, 8/4, 8/10, 8/11

文化(異文化理解)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE12F12	異文化間教育演習	2	3.0	2-4	春ABC	金3,4	2D402	嶺井 明子	異文化間教育に関わる諸問題(外国にルーツをもつ子どもの教育、性的少数者の教育、「障害者」の教育、に関わる問題など)から、受講生の問題関心を考慮しつつテーマを設定し、論文購読・発表・討論を行い、理解を深める。	西暦偶数年開講。
AE12F21	国際理解教育	1	1.5	2-4	春ABC	金1	2G205	嶺井 明子	第二次大戦後、ユネスコが偏狭なナショナリズムを除去し平和な共生社会の構築をめざし全世界に提唱した「国際理解教育」の原点を確認し、占領下での日本の受容過程、独立以降の今日に至る学校教育における受容・影響関係を概観し、今後のあり方を考える。グローバル人材育成と国際理解教育の関係も批判的に考察する。	西暦偶数年開講。
AE12F22	国際理解教育演習	2	3.0	2-4					ユネスコの理念に基づきスタートした戦後日本における国際理念教育(理念・政策・実践)の展開・変容を理解し、現状と課題を整理する。	西暦奇数年開講。
AE12F33	国際教育実地研修	3	1.5	2-4					事前学習・国際教育機関の参観・事後学習という流れで理解を深める。	西暦奇数年開講。CDP
AE12F41	文化交流論	1	1.5	2-4					贈答・交際・相互扶助・規約・制裁など、日本社会における人々の交流の諸相をとりあげ、そこに示される日本人の間関係の特質を考察する。	西暦奇数年開講。
AE12F42	文化交流論演習	2	3.0	2-4	春ABC	火3,4	2D406	中込 睦子	「日本社会における交流の諸相」をテーマとして、交際、贈答、挨拶、口上等に関わる研究を概観し、文献購読を通じてその内容を検討する。	日本語・日本文化学類生に限る。西暦偶数年開講。
AE12F51	東洋の歴史と文化	1	1.5	2-4	秋ABC	木3	2G407	朴 宣美	近現代の朝鮮半島における社会と文化を考察する。	
AE12F61	欧米の歴史と文化	1	1.5	2-4					イギリスの歴史や文化を国王を中心に述べ、あわせてフランスやドイツの歴史と文化についても述べる。	2016年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE12F71	近代日本の国際関係	1	1.5	2 - 4	秋ABC	木2	2G407	朴 宣美	社会文化史、ジェンダー史の視点から、「近代日本」における人々の移動と意識について考察する。	西暦偶数年度開講。
AE12F72	近代日本の国際関係演習	2	3.0	2 - 4					「近代日本」をテーマとして、テキスト批判トレーニングを行う。	西暦奇数年度開講。
AE12F81	世界文学と日本文学	1	1.5	2 - 4	秋ABC	金4	2G305	服部 訓和	ノーベル賞作家である大江健三郎は、日本文学者であると同時に世界文学者でもあると言えるわけだが、彼はまた「読む人間」としても知られている。大江作品は、自身が「読書」した古今東西のテキストの織物として成り立っているとされるのだが、ここでは大江が日本で読み、作品世界に取り込んでいった世界文学を取り上げ、その概要や歴史的意義について講じる。狭義の文学テキストだけではなく、20世紀後半の多様な文化的広がりのなかで、映像や絵画、ポップアートなども積極的に参照していく予定である。	西暦偶数年度開講。
AE12F82	世界文学と日本文学演習	2	3.0	2 - 4					文学作品を取り上げて、輪読しながら、様々な分析する。	西暦奇数年度開講。
AE12F91	中国文学と日本文学	1	1.5	1 - 3	春ABC	金2	2G305	谷口 孝介	日本文学に多大な影響を与えた白居易『白氏文集』中の歌詩作品「新楽府・李夫人」と「長恨歌」を取りあげて、周辺の文献と照合しつつ吟味し、その作品の特質を考察する。テキストは可能な限り、日本に残存する『白氏文集』の様態を理解しうる写真版などを使用する。	
AE12F92	中国文学と日本文学演習	2	3.0	2 - 4	秋ABC	木5,6	2G204	谷口 孝介	初唐の詠物詩集である『李嶠百二十詠』の故事を日本語で解説し、詩句を和歌に翻案した作品『百詠和歌』(源光行、1204年)の注解を通して、中・日の文学の比較対照を行う。テキストは写本の影印を使用する。	
AE12G11	比較言語文化論	1	1.5	2 - 4					The aim of this course is to consider how and why idiomatic expressions are used in written and spoken language. Lecture topics will include: how idioms differ from words, how idioms are exploited creatively in journalism and advertising, and what corpus evidence reveals about idiom use.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 Use of Japanese is also required.
AE12G21	日本文化入門I	1	1.5	1 - 4	春ABC	火5	2G204	鈴木 伸隆	This course is to introduce students to Japanese culture through the analysis of Japanese Buddhism. Special emphasis is on how Japanese Buddhism has taken place to the medieval times in relation to external influences from China and Korea. We will examine how such a historical development has formed a variety of theories and practices of Japanese Buddhism.	This course is taught in English. 英語で授業。 JTP 6科目
AE12G31	日本文化入門II	1	1.5	1 - 4	秋ABC	火5	2G205	鈴木 伸隆	This course is to explore Japanese cultural tradition through anthropological analysis. Special emphasis is on how change and continuity have taken place in Japan. We will examine the way in which its interplay has caused further diversification of Japanese everyday's life by focusing on family, aged group, community life, life cycle, gender, and ancestor worship. Video-viewing is also scheduled.	This course is taught in English. 英語で授業。 JTP 6科目
AE12G41	日本語・日本文化特講I	1	1.5	2 - 4						2016年度開講せず。
AE12G51	日本語・日本文化特講II	1	1.5	2 - 4	春BC	集中		嶺井 明子, 岸田 由美, 福地 健太郎	共生のあり方について、二つのテーマを通して考える。1「国際移民」:各国の移民の受け入れ政策や統合政策のあり方を類型的に学び、多様な人々が共に暮らす社会のあり方について考える。2「障害」:障害とは何か、文化と障害、インクルーシブな教育について考える。いずれも、グループディスカッション等の活動を通じて、多様な他者とコミュニケーションを行うスキルの向上も図る。	7/2, 7/3, 7/9, 7/10
AE12G61	日本語・日本文化特講III	1	1.5	2 - 4						2016年度開講せず。
AE12G71	日本語・日本文化特講IV	1	1.5	2 - 4						2016年度開講せず。
AE12G81	日本語・日本文化特講V	1	1.5	2 - 4						2016年度開講せず。
AE12G91	日本語・日本文化特講VI	1	1.5	2 - 4						2016年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE12H11	現代日本社会の形成と変容	1	1.5	2 - 4	春ABC	木5	2G304	鈴木 伸隆	This course is to introduce students to the contemporary Japanese society in anthropological perspective. It pays particular attentions to family, community, class and stratification, work and labor, and mass culture.	This course is taught in English. 英語で授業。 JTP G科目

国際・協働

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE11412	日本語・日本文化共同研究I	2	1.0	2 - 4	春A	金5,6	2G205	一二三 朋子	学類生と留学生共同で、お互いの文化や言語について紹介・発表する。	日本語・日本文化学類生かつ日本人学生を優先する。また、人数制限あり。G科目
AE11G13	日本語教育国際研修I-A	3	3.0	2 - 4	春ABC 夏季休業中	応談集中		一二三 朋子, 松崎 寛	8月末から9月に、スロベニアのリュブリャナ大学で現地の大学生等を対象に日本語の教育実習を行う。	インターンシップ科目。2016年度より3年おき開講。CDP
AE11G23	日本語教育国際研修I-B	3	3.0	2 - 4	秋ABC 春季休業中	応談集中		一二三 朋子, 松崎 寛	2月、または3月にマレーシア工科大学、ロシアのモスクワ市立教育大学で、現地の大学生等を対象に日本語の教育実習を行う。	インターンシップ科目。2016年度より3年おき開講。CDP
AE11G33	日本語教育国際研修II-A	3	3.0	2 - 4					9月にスロベニアのリュブリャナ大学で、現地の大学生等を対象に日本語の教育実習を行う。	インターンシップ科目。2016年度開講せず。CDP 2017年度開講。
AE11G43	日本語教育国際研修II-B	3	3.0	2 - 4					2月、または3月にマレーシア工科大学、ロシアのモスクワ市立教育大学で現地の大学生等を対象に日本語の教育実習を行う。	インターンシップ科目。2016年度開講せず。CDP 2017年度開講。
AE11G53	日本語教育国際研修III-A	3	3.0	2 - 4					9月にスロベニアのリュブリャナ大学で、現地の大学生等を対象に日本語の教育実習を行う。	インターンシップ科目。2016年度開講せず。CDP 2018年度開講。
AE11G63	日本語教育国際研修III-B	3	3.0	2 - 4					2月、または3月にマレーシア工科大学、ロシアのモスクワ市立教育大学で現地の大学生等を対象に日本語の教育実習を行う。	インターンシップ科目。2016年度開講せず。CDP 2018年度開講。
AE11G73	日本語教育対話実習I	3	1.5	2 - 4	春ABC	月4 応談	2G205	松崎 寛	日本人および留学生による未習外国語の模擬授業および意見交換を通して、指導技術の向上を目指すとともに、学習者の立場を理解し、学習がどのようにして起こるのかに対する理解を深める。	G科目
AE11G83	日本語教育対話実習II	3	1.5	2 - 4	秋ABC	月4 応談	2G305	松崎 寛	日本人および留学生による未習外国語の模擬授業および意見交換を通して、指導技術の向上を目指すとともに、学習者の立場を理解し、学習がどのようにして起こるのかに対する理解を深める。	G科目
AE11G93	日本語教育企業研修	3	3.0	2 - 4	春ABC 夏季休業中	応談集中		一二三 朋子, 松崎 寛	東京・大阪のブレイングループ関連施設で、ベトナム人大学生や社会人を対象に日本語の教育実習を行う。	インターンシップ科目。CDP
AE12432	日本語・日本文化共同研究III	2	1.0	2 - 4	秋BC	火6	2G204	清登 典子	学類生と日研生が共同で日本の文学、とくに古典詩歌について、日本文化とは異なる文化で育った学生を対象とすることを想定して調査、発表を行う。とくに学類生は留学生を指導しつつ、調べた内容をわかりやすく伝えるにはどうしたらいいのかについて検討する力を養うこと。受講生の発表と討議とによって授業を進める。第一回授業の欠席者は受講を許可しない。	G科目
AE12J13	日本語・日本文化国際研修I	3	3.0	1 - 3					異文化交流を目的としたスロベニア・リュブリャナ大学での2週間留学体験プログラム。(1)日本の言語・文化に関する研究発表を行い、現地で日本文化や日本語を学習している大学生との学術交流を行う。(2)民族学博物館、国立美術館、自然史博物館等の見学研修。(3)スロベニア語入門:スロベニア語の基本的な特徴を理解し、基本的な日常会話を習得する。	5月に履修説明会を行うので掲示に注意しておくこと。人数制限あり。日本語・日本文化学類生を優先する。西暦奇数年度開講。CDP G科目
AE12J23	日本語・日本文化国際研修II	3	3.0	1 - 3	秋ABC 春季休業中	木5 集中	2G305	澤田 浩子, 鈴木 伸隆	異文化交流を目的としたスロベニア・リュブリャナ大学での2週間留学体験プログラム。(1)日本の言語・文化に関する研究発表を行い、現地で日本文化や日本語を学習している大学生との学術交流を行う。(2)民族学博物館、国立美術館、自然史博物館等の見学研修。(3)スロベニア語入門:スロベニア語の基本的な特徴を理解し、基本的な日常会話を習得する。	5月に履修説明会を行うので掲示に注意しておくこと。人数制限あり。日本語・日本文化学類生を優先する。西暦偶数年度開講。CDP G科目



科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE12J33	日本語・日本文化国際研修III	3	3.0	2-4					日韓の歴史問題への理解を深めるため韓国で実習を行う。	5月に履修説明会を行うので掲示に注意しておくこと。人数制限あり。日本語・日本文化学類生を優先する。西暦奇数年度開講。CDP G科目
AE12J43	日本語・日本文化国際研修IV	3	3.0	2-4	春ABC 秋A 秋AB	火6 集中		朴 宣美	日韓の歴史問題への理解を深めるため韓国で実習を行う。	5月に履修説明会を行うので掲示に注意しておくこと。人数制限あり。日本語・日本文化学類生を優先する。西暦偶数年度開講。CDP G科目
AE12J63	日本語・日本文化国際研修VI	3	3.0	2-4	春ABC 秋ABC 秋ABC	水3 水5 集中	2G204	嶺井 明子	異文化交流を目的としたモスクワ市立教育大学での約1週間の留学体験プログラム。 (1)共通テーマを設定し、モスクワ市立教育大学の学生と共同研究を行う。 (2)ロシアの文化や日本語教育事情などについて、講義を聞く。 (3)モスクワの普通教育学校、高等教育機関の参観(日本語などの授業参観、交流会)。 (4)赤の広場、美術館、歴史博物館等の見学研修。 (5)モスクワ市立教育大学の学生の自宅にホームステイする。	4月に履修説明会を行うので掲示に注意しておくこと。人数制限あり。日本語・日本文化学類生を優先する。CDP G科目

コミュニケーション力養成科目(日本語・日本文化修了証プログラム)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE54A12	コミュニケーションの方法と実践I	2	1.0	1-4					During this intensive course, we will focus on expressing opinions in English. In pairs or small groups, students will improve their presentation skills, including Q and A strategies. All participants will give a presentation on a controversial issue related to Japanese society.	日本語・日本文化学類生または日本語・日本文化修了証プログラム取得希望者を優先する。西暦奇数年度開講。
AE54A22	コミュニケーションの方法と実践II	2	1.0	1-4					アイデアを人に伝えようとして困ったことはないだろうか。人に伝えることは写真や映像があっても難しい。本講義では、(パワーポイントではない)プレゼンテーションのいくつかの技法を通じて演習形式で参加者と考えてみたい。	日本語・日本文化学類生または日本語・日本文化修了証プログラム取得希望者を優先する。受講希望者多数の場合は、上級生を優先する。西暦奇数年度開講。人数制限あり
AE54A32	コミュニケーションの方法と実践III	2	1.0	1-4	春A	集中		角田 尚子	対立は悪くない。対立の扱い方を知らないことが、危険なのです。本講義では、あなたのコミュニケーションを徹底分析します。	日本語・日本文化学類生または日本語・日本文化修了証プログラム取得希望者を優先する。受講希望者多数の場合は、上級生を優先する。西暦偶数年度開講。5/21, 5/22 人数制限あり。
AE54A42	コミュニケーションの方法と実践IV	2	1.0	1-4	春B	集中		中嶋 秀隆	目標達成の技法を学びます。学問の世界でも、社会人として働くにも、私生活を営む上でも、わらわれは目標を立て、その実現をめざします。その目標達成の技法がプロジェクトマネジメントです。社会人に必須の技法として、あらゆる分野に、急速にひろがりつつあります。さらに、前途に一生という長い時間が待っている皆さんが、将来に向けて目標を持つことの意義を考え、具体的な目標を設定します。また、これからの日々には、身内の不幸や仕事上のトラブルを始め、誰もが必ず難局に遭遇します。それを乗り切るにはふだんから「自分を励ます言葉」を蓄積しておくことが鍵となります。その意味で、一人ひとりが「私家版アンソロジー」を作ることめざしたいと思います。	日本語・日本文化学類生または日本語・日本文化修了証プログラム取得希望者を優先する。西暦偶数年度開講。6/19, 6/26
AE54A52	コミュニケーションの方法と実践V	2	1.0	2-4	春AB	金5	2D201	石田 尊	eラーニングシステムを用いて行うオンラインテストや動画教材を試作しその成果を検討することを通して、主にオンデマンド環境下での教育とコミュニケーションの諸問題に対応するスキルを身につける。	日本語・日本文化学類生または日本語・日本文化修了証プログラム取得希望者を優先する。

卒業研究(卒業論文演習)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE10012	卒業論文演習I	2	1.0	3	秋ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成のための指導を行う。	
AE10022	卒業論文演習II	2	1.0	4	春ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成のための指導を行う。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE10032	卒業論文演習III	2	1.0	4	秋ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成のための指導を行う。	
AE10042	卒業論文演習IV	2	1.0	4	春ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成のための指導を行う。	AE10012に相当。留学または休学した学生対象の科目であり、履修にあたっては相談を要する。
AE10052	卒業論文演習V	2	1.0	4	秋ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成のための指導を行う。	AE10022に相当。留学または休学した学生対象の科目であり、履修にあたっては相談を要する。
AE10062	卒業論文演習VI	2	1.0	4	春ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文作成のための指導を行う。	AE10032に相当。留学または休学した学生対象の科目であり、履修にあたっては相談を要する。

卒業研究(卒業論文)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE10018	卒業論文	8	6.0	4	秋ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文を作成する。	
AE10028	卒業論文	8	6.0	4	春ABC	随時		日本語・日本文化学類関係教員	卒業論文を作成する。	留学または休学した学生対象の科目であり、履修にあたっては相談を要する。

日本語・日本文化コミュニケーション養成プログラム(JLCC)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE19017	異言語異文化共同研究	7	6.0	2	通年	随時		沼田 善子	本学の学類生と連携大学の学部生が共同で同一の研究テーマを設定し、研究を遂行し、成果報告を行うことを通し、ともに自らの文化を言語化するスキルを鍛え、ぶつかり合いながら、自らのアイデンティティを越えて問題解決へと導く方法を身につける。	日本語・日本文化コミュニケーション養成プログラム受講生に限る。
AE19023	異言語異文化実地研修	3	3.0	2-4	通年	随時		沼田 善子	日本語・日本文化コミュニケーション養成プログラム受講生が、実社会で即戦力となり得る日本語・日本文化コミュニケーション能力を必要とする国際的コミュニケーション能力を涵養することを目的として、多文化共生を実践する企業、公的組織で、業務の補助作業等を通して実務を体験し、現場の指導担当者から与えられる課題に、取り組み、指導を受けながら、課題を解決する。	日本語・日本文化コミュニケーション養成プログラム受講生に限る。

短期留学生カリキュラム

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AE80A11	現代日本語概論	1	1.5	1	春ABC	木4	2C404	沼田 善子	現代日本語について、音韻、語彙、文法、及び世界の言語の中での位置について、他言語との異同、日本語教育との関わりを視野に入れて講義する。	AE52A11と同一。留学生に限る。
AE80A21	言語学概論	1	1.5	1	秋ABC	水1	2G407	竹沢 幸一	人間言語の特徴とはどのようなものかという問題を念頭に置きながら、科学的言語研究のための歴史的背景、方法論、具体的分析方法などについて学ぶ。	AE52A21と同一。留学生に限る。
AE80A31	日本語教育概論	1	1.5	1	春ABC	金4	2G407	一二三 朋子	外国人への日本語教育についてコースデザインを中心に講義する。また授業の作成や、日本語教育の中で扱われる文法についても考える。	AE52A31と同一。留学生に限る。
AE80A41	日本の歴史概論	1	1.5	1	春ABC	火1	2G407	朴 宣美	日本の近現代史を中心に、様々な資料を扱いながら、多様な立場の人々の考えや経験を歴史的に考察するトレーニングを行い、歴史研究への理解を深める。	AE53A11と同一。留学生に限る。
AE80A51	日本の文学概論	1	1.5	1	春ABC	火2	2B309	清登 典子	日本の古典詩歌(和歌・連歌・俳諧)について「共同性」の視点から取り上げ、その特質につき検討する。また、俳句、連句の実作体験を通じて共同制作の詩について理解を深めることを目指す。	AE53A21と同一。留学生に限る。
AE80A63	日本語教育対話実習I	3	1.5	1	春ABC	月4 応談	2G205	松崎 寛	日本人および留学生による未習外国語の模擬授業および意見交換を通して、指導技術の向上を目指すとともに、学習者の立場を理解し、学習がどのようにして起こるのかに対する理解を深める。	AE11G73と同一。留学生に限る。
AE80A73	日本語教育対話実習II	3	1.5	1	秋ABC	月4 応談	2G305	松崎 寛	日本人および留学生による未習外国語の模擬授業および意見交換を通して、指導技術の向上を目指すとともに、学習者の立場を理解し、学習がどのようにして起こるのかに対する理解を深める。	AE11G83と同一。留学生に限る。
AE80A83	日本文化見学研修	3	1.5	1	秋ABC	集中		鈴木 伸隆	This course is to familiarize international students with arts, crafts, gardens and museums of Ibaraki. Students will visit places of cultural and historical interest, and learn how Japanese culture at first hand. The course consists of one orientation lecture and two field trips a whole day. For the trip, students will visit Kasama City and Yuuki City, where they will respectively experience traditional pottery-making and hand-weaving.	JTP students only. This course is taught in English. 英語で授業。JTP